四万十市立小中学校再編検討委員会 会 長 藏内 章夫 様

四万十市教育長 藤倉 利一

望ましい教育環境のあり方について(諮問)

四万十市立小・中学校の望ましい教育環境を整備するため、下記事項について理由を付し て諮問します。

記

- 1. 四万十市立小・中学校の再編についての基本的な考え方について
- 2. 四万十市立小・中学校の望ましい教育環境について
- 3. 四万十市立小・中学校の再編に向けた具体的な方策について

【諮問理由】

四万十市では、平成20年3月に策定した「四万十市立小・中学校再編計画(第1次)」 に掲げる将来的な再編目標に向け取り組んでいるところです。

計画策定後8年が経過し、この間、児童生徒数は約500人減少しました。

今後においても下げ止まることなく減少し、中山間地域を中心に学校の小規模化が一層進行していくものと予測されることや、今後、学校施設の老朽化に向けた大規模改修などに取り組んでいく必要がありますが、現在、四万十市が置かれている厳しい財政状況を考慮しますと、これらの施設整備も学校再編への対応も含めた総合的なものとして検討しなければなりません。

このようなことから、教育委員会では、将来に向かって、より良い教育環境を整備するため、新しい再編計画を策定することとし、四万十市の小中学校におけるこれからの再編のあり方、考慮すべき事項、具体的な方策などを総合的にご審議いただきたく、諮問します。